

第42回
東北大学
学友会体育部

四賞並びに
学友会会長賞

- ◆選考団体 東北大学学友会体育部常任委員会
- ◆選考期日 令和6年1月10日(水) ◆式典期日 令和6年2月5日(月)
- ◆於 東北大学 川内キャンパス マルチメディア教育研究棟

第五十八回黒川杯

黒川杯は、第十代総長、黒川利雄先生のご発意に基づき昭和四十一年十二月に創設された団体賞。昨年一年間でもっとも活躍し、優秀な成績をおさめた体育部所属運動部に授与される。



漕艇部

主な戦績

2023年度全日本大学選手権大会
男子対校エイト3位
女子対校クオドルプル9位
男子舵手なしフォア9位
2023年度
全日本新人ローイング選手権大会
男子対校エイト8位

受賞理由

全日本大学選手権の男子エイト種目で3位を獲得した。男子エイトのメダル獲得は2006年以来の快挙となる。男子エイトはボート競技の中で花形種目であり、上位を私立大学が独占する中でメダル獲得となった。
以上の功績により、黒川杯の受賞が決定した。

第四十二回志村杯

志村杯は、元学友会体育部長、志村憲助先生のご退官にあたって、先生のご発意に基づき、昭和五十七年に創設された団体賞。昨年一年間行事内容の充実した体育部所属運動部に授与される。



乗馬部

主な戦績

四賞乗馬部戦績…2023年度
〈第92回七大学総合体育大会〉
総合順位1位
神山結斗(4)
〈第95回北日本学生馬術女子選手権大会〉
・馬場馬術課員
吉永夏帆(4)&キネオワールド号
吉永夏帆(4)&杜草月号
総合4位 全日本権利獲得
〈第59回北日本学生馬術大会〉
・障害馬術学生賞典障害飛越競技
組橋春翔(4)&杜千白号
総減点25(3/7位)全日本権利獲得

受賞理由

NPPO法人アスイクとの共同行事でアスイクの行っているフリースクールの二環として、小中学生に馬や施設の紹介、障害実演、乗馬体験、質疑応答、餌やりを行った。
馬との触れ合いや乗馬体験を通じて、子ども達に楽しんでもらったり、新たな気づきや興味を抱いてもらったりした。昨年から始め、今年で2回目の実施となる。今年は昨年より多くの子ども達に参加した。
以上の実績より、志村杯の受賞が決定した。

受賞理由

〈全日本学生馬術大会2023〉
・障害馬術第2回走行
組橋春翔(4)&杜千白号
タイム79.38秒 減点16
最終成績 第34位 合計総減点28
〈第91回北日本学生馬術定期新人戦〉
総合順位1位
〈第59回全日本学生馬術女子選手権大会〉
馬場馬術
吉永夏帆(4) 出場

第五十七回学友会長賞

学友会長賞は、昭和四十二年に、黒川杯の個人賞として創設された。四年間の成績が優秀と評価される当該年度卒部者に贈られる。



丹治 開

人力飛行部

主な戦績

2023年度
鳥人間コンテスト学生記録更新、
準優勝

受賞理由

第44回鳥人間コンテストにおいて、人力プロペラ機部門当時歴代4位の飛行記録である36,868.80メートルの飛行を達成して、彦根市長賞、優勝を果たした。さらに、全国テレビ放送で家族のために人力飛行機で飛ぶ自身の姿を見せたいという大会にかける思いが大きく取り上げられたため、大きな話題となり、東北大学のイメージ向上に結びついた。また、昨年度は部として黒川杯を受賞した。以上より、人格、学業、大会結果のどの観点からも学友会長賞にふさわしい人物であるため、学友会長賞に決定した。

第四十五回鈴木賞受賞者

鈴木賞は元学友会応援団長鈴木雅洲部長のご発意に基づき昭和五十三年に創設された個人賞。成績優秀な二年生に贈られ、これからも活躍してほしいという期待がこめられている。



古角 海志

オリエンテering部

主な戦績

アジア・ジュニアユース選手権大会
出場
インカレ2023年度日本学生
オリエンテering選手権大会
MEクラス(男性)
スプリント競技部門 5位

受賞理由

2023年度日本学生オリエンテering選手権大会のMEクラス(男性)に出場した。MEクラスは全国大会予選を突破した上位約10%の選手のみが参加できるクラスである。MEクラスには60人ほどが参加し、スプリント競技部門では2年生ながら5位入賞し、2023年12月に開催されたアジア・ジュニアユース選手権大会の日本代表に選出された。4人のメンバーで3走を走り、古角自身は区間2位の好タイムを残したが1走の選手が失格だったためチームの結果は失格となってしまったが、彼の活躍は目を見張るものであるため、鈴木賞の受賞が決定した。

第三十六回大谷賞

受賞部



卓球部



乗馬部



フェンシング部



女子バレーボール部



水球部



ハンドボール部



男子バレーボール部



スキー部

大谷賞は第二十七回国立七大学総合体育大会の贈号優勝を記念して、元総長大谷茂盛先生のご発意に基づき昭和六十二年に創設された。国立七大学総合体育大会において、優勝した部に贈られる。